

新エネ施策懇話会 開催要領

第1 目的

道の省エネ新エネ施策推進にあたり、平成30年9月に発生した大規模停電などを踏まえ、非常時の備えとしても有効で我が国のエネルギーミックスにも貢献しうるといった新エネルギーの可能性や、電力事情、出力変動やコストといった課題の把握とともに、課題に対する対応の検討が必要となっている。

こうした可能性や課題の把握、今後の対応方向等の検討を行う為に必要となる事項について、エネルギー分野に関する幅広い知見を有する者から意見を伺うため、「新エネ施策懇話会」（以下「懇話会」という。）を開催する。

第2 検討事項

懇話会では、以下の項目を検討する。

- ① 災害発生時や平常時におけるエネルギーの現状把握
- ② エネルギーの地産地消に関する課題整理
- ③ 「多様な自立モデルの実証・実践の地」に向けた検討
- ④ その他、新エネルギーの可能性・課題の把握、今後の対応方向等の検討のために必要な事項

第3 構成

懇話会の構成員は、別表に掲げる学識経験者で構成する。

第4 運営

- (1) 懇話会は、北海道経済部産業振興局 環境・エネルギー室参事が召集し主催する。
- (2) 懇話会には、座長を置き、構成員の互選により、これを定める。
- (3) 座長は、懇話会の議事進行を図る。座長が不在の場合は、予め座長が指名した委員がその職務を代行する。
- (4) 懇話会には、構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

第5 事務局

- (1) 懇話会の事務局は、北海道経済部産業振興局環境・エネルギー室に置く。
- (2) 懇話会の庶務は、事務局において処理する。

第6 その他

この要領定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、事務局が定める。

附則 この要領は、平成30年12月25日から施行する。

この要領は、平成31年1月9日から施行する。

別表

新エネ施策懇話会 構成員

所属	職名	氏名	
北海道大学 大学院 工学研究院 環境創生工学部門 環境管理工学分野	教授	石井 一英	
北海道大学 大学院 工学研究院 エネルギー循環システム部門 応用エネルギーシステム分野	准教授	田部 豊	
北海道大学 大学院 情報科学研究科 システム情報科学専攻 システム融合学講座	准教授	原 亮一	
(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場 環境エネルギー部	研究主幹	北口 敏弘	